

令和 3 年度 第 1 回 人吉市地域公共交通活性化協議会

日時：令和 3 年 8 月 23 日（月）午前 10 時～

場所：人吉市役所カルチャーパレス仮本庁舎 3 階議員控室

会 次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 委員紹介

4 議 事

（１）会長及び副会長の指名並びに監査委員の選任について

（２）令和 2 年度事業報告について

（３）令和 2 年度決算報告及び監査報告について

（４）令和 3 年度事業計画（案）について

（５）令和 3 年度予算（案）について

5 閉 会

令和3年度第1回「人吉市地域公共交通活性化協議会」名簿

※敬称略

区分		機関・所属	役職	氏名	出欠	備考
人吉市 (規約4条第1号)	1	人吉市	副市長	迫田 浩二	○	会長
	2	人吉市企画政策部	部長	小林 敏郎	○	
市民・利用者 (規約第4条第2号)	3	人吉市町内会長連合会	会長	川野 重光	○	前任:尾方 長男
	4	人吉市老人クラブ連合会	会長	小川 政治	○	前任:三倉 重成
	5	公共交通利用者	代表	桑原 敦子	×	
交通事業者 (規約第4条第3号 ～6号)	6	九州旅客鉄道株式会社熊本支社人吉駅	駅長	西尾 圭司	○	
	7	くま川鉄道株式会社	副社長	森山 照信	○	
	8	産交バス株式会社人吉営業所	所長	村口 昭寛	○	
	9	人吉球磨タクシー協会	会長	北 昌二郎	○	
	10	人吉市予約型乗合タクシー運行事業者	代表	松岡 優	○	前任:池田 光男
道路管理者 (規約第4条第7号)	11	熊本県南広域本部球磨地域振興局 土木部維持管理調整課	課長	甲斐 秀康	○	
	12	人吉市建設部道路河川課	課長	濱田 修一	○	
警察 (規約第4条第8号)	13	熊本県人吉警察署交通課	課長	西村 一紀	○	
学識経験者その他 (規約第4条第9号)	14	熊本高等専門学校建築社会デザイン工学科	准教授	橋本 淳也	×	
	15	大分大学経済学部門	教授	大井 尚司	○	オンラインでの出席
	16	一般社団法人 人吉温泉観光協会	副代表理事	鳥越 英夫	○	
	17	人吉市社会福祉協議会	事務局長	松岡 誠也	○	
	18	人吉医療センター総務企画課	課長	西山 三智	○	
	19	国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸企画専門官 (企画調整担当)	西脇 考志	×	
	20	国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸企画専門官 (輸送・監査担当)	白石 勇人	×	
	21	熊本県企画振興部交通政策・情報局交通政策課	課長	清田 克弘	×	
オブザーバー (規約第7条第5項)	22	錦町総務課	課長	山富 照巳	×	
	23	山江村総務課	課長	白川 俊博	代○	代理:椎屋 大地主事
	24	球磨村総務課	課長	永椎 樹一郎	○	前任:山口 隆雄

事務局 (規約第11条第2項)	25	人吉市企画政策部	次長	井福 浩二	○	前任:洲上 聖也
	26		企画審議監	大村 克行	○	
	27	人吉市企画政策部地域コミュニティ課	課長	隅田 節子	○	前任:松尾 美紀
	28		主幹(兼)係長	白坂 禎敏	○	
	29		主任	渡邊 寿美礼	○	前任:野中 雅子

令和3年度第1回 人吉市地域公共交通活性化協議会 席次

		会長	人吉市 企画政策部長			
事務局	球磨地域振興局 維持管理調整課 甲斐課長			町内会長連合会 川野会長	出入口	
	人吉市建設部 道路河川課 濱田課長			老人クラブ連合会 小川会長		
事務局	人吉警察署交通課 西村課長			九州旅客鉄道(株)熊本支社 西尾人吉駅長	出入口	
	人吉温泉観光協会 鳥越副代表理事			くま川鉄道(株) 森山副社長		
随行者	社会福祉協議会 松岡事務局長			産交バス(株)人吉営業所 村口所長		
	人吉医療センター 総務企画課 西山課長			人吉球磨タクシー協会 北会長		
報道席	山江村総務課 椎屋主事			乗合タクシー運行事業者 松岡代表		
	球磨村総務課 永椎課長					
		オンラインでの出席				
		大分大学 大井教授				
				出入口		

会長及び副会長の指名並びに監査委員の選任について

このことについて、次のとおり指名及び選任とされますか。

- 1 会長の指名 会長においては、人吉市地域公共交通活性化協議会設置規約第6条第2項の規定に基づき、市長が指名する。

会 長 人吉市 副市長 迫田 浩二

- 2 副会長の指名 副会長においては、人吉市地域公共交通活性化協議会設置規約第6条第3項の規定に基づき、会長が指名する。

副 会 長 _____

- 3 監査委員の選任 監査委員においては、人吉市地域公共交通活性化協議会設置規約第13条第2項の規定に基づき、委員の中から2名選任する。

監査委員 _____

令和2年度事業報告

人吉市地域公共交通網形成計画に基づき、以下の事業を行いました。

1 地域公共交通網に関する施策・事業

- (1) 幹線系統を対象とした路線バスの再編に向けた協議の継続
- (2) 支線系統を対象とした路線バス等の再編に向けた協議の継続

2 拠点等に関する施策・事業

- (1) 予約型乗合タクシー（下田代線）の乗降場の移設
利用者からの要望を受け、「上田代」乗降場を上田代公民館前に移設

3 情報提供に関する施策・事業

- (1) 鉄道（代行・代替輸送）、路線バス、乗合タクシー等の時刻表や運賃表等の作成、市ホームページでの公表継続

4 利用促進に関する施策・事業

- (1) 高齢者運転免許証自主返納制度の推進
- (2) 公共交通利用促進キャンペーンの実施（2回）

○クリスマスはバスに乗ろう スタンプラリー

実施期間：令和2年12月14日～27日 参加者：29人

○お正月もバスに乗ろう！ お年玉クイズラリー

実施期間：令和3年1月1日～31日 参加者：29人

5 地域公共交通の仕組み等に関する施策・事業

- (1) 公共交通だよりの発行（1回）

議 事 3

令和2年度 人吉市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出決算書

1 歳 入

(単位：円)

款	項	目	予算現額	決算額	増減	内 訳
1	負担金	1 負担金	0	0	0	
2	補助金	1 補助金	0	0	0	
3	繰越金	1 繰越金	1,428,000	1,428,002	2	
4	諸収入	1 雑入	1,000	12	▲ 988	預金利息
歳入合計			1,429,000	1,428,014	▲ 986	

2 歳 出

(単位：円)

款	項	目	予算現額	決算額	予算残額	内 訳
1	1 会議費	1 会議費	384,000	87,296	296,704	費用弁償・報酬 75,296円 会場使用料 12,000円
	2 事務費	1 事務費	70,000	7,850	62,150	お茶代 1,900円 郵送料 5,180円 手数料 770円
2	1 事業費	1 事業費	200,000	94,604	105,396	路線バス利用促進事業 クリスマススタンプラリー 38,903円 お正月お年玉クイズラリー 55,701円
3	1 予備費	1 予備費	775,000	0	775,000	
歳出合計			1,429,000	189,750	1,239,250	

歳入合計 歳出合計 令和3年度繰越額
 1,428,014円 － 189,750円 = 1,238,264円

上記のとおり報告いたします。

令和3年8月23日 人吉市地域公共交通活性化協議会 会長 迫田 浩二

令和2年度 人吉市地域公共交通活性化協議会監査報告

人吉市地域公共交通活性化協議会規約第13条に基づき、令和3年8月23日（月）午前10時15分から、人吉市役所カルチャーパレス仮本庁舎において、令和2年度 人吉市地域公共交通活性化協議会の会計について監査を行いましたので、その結果について報告いたします。

監査の結果、預金通帳、帳票書類等は整理されており、適正に処理されていると認めましたので、ここに報告いたします。

令和3年8月23日

人吉市地域公共交通活性化協議会

監査委員

小 川

政



監査委員

鳥 越

英



令和3年度事業計画（案）

1 地域公共交通網に関する施策・事業

- （１）幹線系統を対象とした路線バスの再編に向けた協議の継続
- （２）支線系統を対象とした路線バス等の再編に向けた協議の継続
- （３）人吉市地域公共交通計画策定に向けた人吉市地域公共交通網形成計画の達成状況の最終評価及び課題整理

2 拠点等に関する施策・事業

- （１）拠点の創出に向けた協議（市役所新庁舎）

2 情報提供に関する施策・事業

- （１）鉄道、路線バス、乗合タクシー等の時刻表、運賃表等の掲載継続

3 利用促進に関する施策・事業

- （１）高齢者運転免許証自主返納制度の推進
- （２）公共交通利用促進キャンペーンの実施

4 地域公共交通の仕組み等に関する施策・事業

- （１）地域公共交通だよりの継続発行

議 事 5

令和3年度 人吉市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出予算書（案）

1 歳 入

（単位：円）

款	項	目	令和2年度 予算額	令和3年度 予算額	比較	内 訳
1	負担金	1 負担金	0	0	0	人吉市負担金
2	補助金	1 補助金	0	0	0	
3	繰越金	1 繰越金	1,428,000	1,238,264	▲ 189,736	前年度繰越金
4	諸収入	1 雑入	1,000	736	▲ 264	預金利息
歳入合計			1,429,000	1,239,000	▲ 190,000	

2 歳 出

（単位：円）

款	項	目	令和2年度 予算額	令和3年度 予算額	比較	内 訳
1	1 会議費	1 会議費	384,000	404,000	20,000	※協議会等開催費用（3回程度） 報酬 165,000円 （5,500円×延べ30人） 費用弁償 53,700円 （日当 3,000円×延べ6人） （日当 1,700円×延べ21人） 費用弁償 114,900円 （旅費 8,340円×延べ3人） （旅費 29,960円×延べ3人） 旅費交通費 40,000円 会場使用料 30,000円
	2 事務費	1 事務費				※会議に伴う事務費 お茶代 20,000円 郵送代 15,000円 払出手数料 2,000円 事務用品代 33,000円
2	1 事業費	1 事業費	200,000	100,000	▲ 100,000	産交バス利用促進事業 イベント1回程度 100,000円
3	1 予備費	1 予備費	775,000	665,000	▲ 110,000	
歳出合計			1,429,000	1,239,000	▲ 190,000	

上記のとおり提案いたします。

令和3年8月23日 人吉市地域公共交通活性化協議会 会長 迫田 浩二

人吉市地域公共交通活性化協議会設置規約

平成 27 年 12 月 21 日制定

(目的)

第 1 条 人吉市地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成 19 年法律第 59 号。以下「法」という。）第 6 条第 1 項の規定に基づき、地域公共交通網形成計画（以下「形成計画」という。）の作成及び実施に関し必要な協議を行うために設置する。

(事務所)

第 2 条 協議会は、事務所を熊本県人吉市麓町 16 番地に置く。

(事業)

第 3 条 協議会は、第 1 条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- (1) 形成計画の策定及び変更の協議に関すること。
- (2) 形成計画の実施に係る連絡調整に関すること。
- (3) 形成計画に位置づけられた事業の実施に関すること。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、当協議会の目的を達成するために必要なこと。

(組織)

第 4 条 協議会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 人吉市長又はその指名する者
- (2) 市民又は地域公共交通の利用者
- (3) 九州旅客鉄道株式会社熊本支社人吉駅長
- (4) くま川鉄道株式会社
- (5) 産交バス株式会社人吉営業所長
- (6) 関係する一般旅客自動車運送事業者又はその組織する団体
- (7) 道路管理者
- (8) 熊本県人吉警察署交通課長
- (9) 学識経験者その他の人吉市長が必要と認める者

(委員の任期)

第 5 条 前条第 2 号から第 9 号の委員の任期は、2 年とし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第 6 条 協議会に、会長及び副会長を置く。

- 2 会長は、市長又はその指名する者をもって充てる。
- 3 副会長は、委員のうちから会長が指名する。
- 4 会長は、協議会を代表し、その会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐して協議会の業務を掌理し、会長に事故があるとき又は会長が

欠けたときは、会長の職務を代理する。この場合、副会長が複数いるときは、会長があらかじめ指名した順序で、その職務を代理する。

(会議)

第7条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 委員が協議会に出席できない場合は、あらかじめ届け出た者が代理出席できる。

3 会議の議決方法は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 会議は、原則として公開とする。ただし、会議を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生じると認められる協議については、非公開で行うものとする。

5 協議会は、必要があると認めるときは、会員以外の者に対して、資料を提出させ、又は会議への出席を依頼し、助言等を求めることができる。

6 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議結果の尊重義務)

第8条 協議会で協議が整った事項については、協議会の構成員は、その協議結果を尊重しなければならない。

(幹事会)

第9条 協議会に提案する事項について、協議又は調整をするため、必要に応じ協議会に幹事会を置くことができる。

2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(分科会)

第10条 第3条各号に掲げる事項について専門的な調査、検討を行うため、必要に応じ協議会に分科会を置くことができる。

2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第11条 協議会の業務を処理するため、協議会に事務局を置く。

2 事務局は、人吉市に置く。

3 事務局に事務局長及び事務局員を置き、会長が定めた者をもって充てる。

4 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費の負担)

第12条 協議会の運営に要する経費は、負担金、補助金及びその他の収入をもって充てる。

(監査)

第13条 協議会に監査委員を2人置く。

2 監査委員は、委員のうちから選任する。

3 監査委員は、監査の結果を会長に報告しなければならない。

(財務に関する事項)

第14条 協議会の予算編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議会が解散した場合の措置)

第15条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。

(委任)

第16条 この規約に定めるもののほか、協議会の事務の運営上必要な細則は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成27年12月21日から施行する。

この規約は、平成29年4月1日から施行する。